

# 京都府立植物園

大正13年(1924年)に開園した日本最古の公立総合植物園。約240,000m<sup>2</sup>(甲子園球場約6個分)の広大な敷地に約12,000種類の植物が展示されており、一年を通して四季折々の植物を鑑賞することができる。

JR「京都駅」、近鉄「京都駅」、阪急「烏丸駅」から京都市営地下鉄「北山駅」下車3番出口すぐ  
又は「北大路駅」下車3番出口を東へ徒歩約10分  
京阪「出町柳駅」から市バス1系統又は京都バス「静原」「市原」行き。バス停「植物園前」下車徒歩約5分  
(京都府ホームページより)

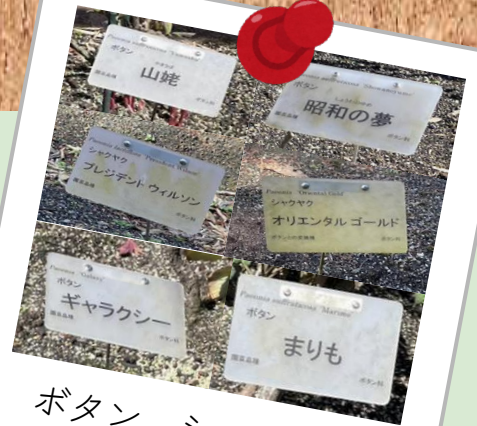


くすのき並木  
*Cinnamomum camphora*

長年にわたり来園者を迎えてきたシンボルロード。開園当初に植えられたクスノキは東西方向200メートルにわたっており、樹齢100年を超える。川端康成の小説「古都」にも登場する歴史ある並木。

東に位置するぼたん・しゃくやく園には様々な品種が植えられている。注目すべきはその名前。洋風、和風、ときには中華風まで個性豊かだ。お気に入りの名前を見つけてみては？

開花時期 🌸 ボタン 4月中旬～5月上旬  
シャクヤク 5月中旬～下旬



ボタン シャクヤク  
*Paeonia suffruticosa*  
*Paeonia lactiflora*

京都府立植物園で一度は見たい植物がサクラだ。サクラなんて珍しくない、どこでも見れると思うかもしれないが、京都府立植物園では180品種500本のサクラが毎年花を咲かせる。なかには名前のない個体も植栽されており、一本ずつ花の様子が大きく異なる。その見事な光景から、春の植物園を代表する景色の一つとなっているほどだ。ぜひ春に訪れてほしい。

ホソイザクラ 🌸 シロバナカラミザクラとソメイヨシノを交配して作られたサクラ。樹形は小ぶり、非常にたくさんの花が着いている。



ホソイザクラ  
*Cerasus x hosoi* M.Hiroe